

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	157	住民自治協議会経費	01	01	一般会計
基本施策	62	豊かさを実現するための地域に合った施策を住民自治	02	02	総務費
			01	01	総務管理費
			14	14	自治振興費
担当部課名	伊賀支所 生活環境課		101	101	住民自治協議会推進経費
作成者氏名	川本 哲	連絡先	45-9104	01	住民自治協議会推進経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	自発的に地域のまちづくりを行おうとする市民	住民自治協議会により地域まちづくり計画に基づく、市民が主体となったまちづくりが進められる。
本年度事業内容	1 対象地域 柘植、西柘植、壬生野地域住民自治協議会 2 支援内容 設立交付金:組織運営を支援するための交付金(平成17年度~平成18年度) 地域交付金:地域まちづくり計画に基づき推進する事業や活動などを支援するための交付金(平成17年度~) 人的支援:地域まちづくり計画にかかる情報提供。地域まちづくり計画に基づく事業や、活動に対する情報提供及び地域間の情報交流を図るため。役員会等を開催。	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 17 年度
根拠法令・要綱等	伊賀市自治基本条例・住民自治協議会の財政支援に関	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	1	1	1
	人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
支出内訳(千円)	事業費(B)	7,266	7,119	7,119
	委託料			
	住民自治協議	7,121	6,996	6,996
	その他	145	123	123
合計(A+B)		14,466	14,319	14,319
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	14,466	14,319	14,319	
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
地域自治推進会議 (住民自治地区連合会議)	回	9	5	5			
地域振興プロジェクト会議 (支所職員による支援会議)	回	1	1	1			
地域づくり懇談会 (自治会連合会伊賀支部役員と住民自治地区連合会役員の懇談会)	回	1	2	2			
協議会運営委員数	人		296	300			
交付金支出協議階数	組織	3	3	3			
地域まちづくり計画策定協議会数	組織	3	3	3			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
地域まちづくり計画策定率 (策定協議会数3 / 協議会数3)	協議会数を分母として、策定済み協議会を分子とするまちづくり計画策定率を指標とした。	%	100 目標 (100)	100	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

・住民自治協議会と自治会組織の自治組織の二重構造的状況に住民が戸惑いもあることから、早い段階でそれぞれの役割分担を明確にする必要がある。
 ・住民自治協議会の運営にかかる設立交付金は18年度で終了するため、新たな支援策が必要である。(委託等を行い合理的な行政確立が望まれる。)
 ・地域交付金について、地域性等考慮し傾斜配分等見直しの必要がある。

評価	必要性	4	・必要性:まちづくり計画に基づき自治協議会自ら行うべき役割、協働、行政に区分されている。 ・有効性:まちづくり計画に基づく事業や活動に交付金が有効に使われ、まちづくりに大きな効果がある。 ・達成度:自治協議会への実施すべき業務が行われている。 ・効率性:会議等開催など予算内の範囲効率的に実施できた。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		
				A